

4月1日より公益財団法人になりました

岡山旭東病院はこのたび、内閣が設置する公益認定等委員会に対して申請をおこない、公益性認定の基準を満たしていると認定されたため、2019年4月1日付で「公益財団法人 岡山旭東病院」となりました。

この法人は、主に脳・神経・運動器の疾患について、予防、急性期、回復期、在宅復帰するまで全人的医療・介護を提供する活動などを通して、地域医療体制の向上を図ることを目的とします。

事業

(1) 医療、介護、福祉、予防事業

病院事業
通所リハビリテーション事業
介護予防通所リハビリテーション事業
訪問リハビリテーション事業
介護予防訪問リハビリテーション事業
サービス付高齢者向け住宅事業
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業
通所介護事業、日常生活支援総合事業
居宅介護支援事業
訪問看護ステーション事業

(2) 医学の研究及び育英事業

(3) 地域社会への貢献及び文化事業

(4) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4～5月の連休について

4月30日(火)・5月2日(木)・5月4日(土)は、下記のカレンダー通りの診療をいたします。
その他の休日は救急対応となります。



脳神経外科、整形外科、脳神経内科、リハビリテーション科、内科、循環器内科、麻酔科、放射線科、リウマチ科、形成外科、泌尿器科、健康センター、脳卒中センター、サイバーナイフセンター、PET・RIセンター

〒703-8265 岡山県岡山市中区倉田 567-1
Tel. 086-276-3231 Fax. 086-274-1028
http://www.kyokuto.or.jp



4～6月 催しのご案内

参加無料 (☆以外)

4/16(火) 14:00～15:00 第105回転倒予防健康教室
24(水) 11:00～12:00 ジャズピアノコンサート
13:30～14:00 糖尿病教室 (2階会議室あさがお)

5/13(月) 13:30～14:30 オカリナ♪アイリスコンサート
21(火) 14:00～15:00 第106回転倒予防健康教室
22(水) 13:30～14:00 糖尿病教室 (2階会議室あさがお)

6/ 2(日) 13:00～16:00 おかやまあかいはな道化教室
☆参加費3,000円
14(金) 14:30～16:00 園芸教室 ビギナーズコースvol.1
☆材料費1,000円
18(火) 14:00～15:00 第107回転倒予防健康教室
26(水) 13:30～14:00 糖尿病教室 (2階会議室あさがお)

※詳細は院内掲示およびホームページをご覧ください

感染症の流行状況により、上記催しが中止になる可能性もございます。
催しに参加される際は事前に確認のうえ、お越しください。

コンサート以外へのご参加は 事前に申込みをお願いします 申込み 086-276-3231(代表) 企画広報室

病院統計 (2018年1月～12月)

外来患者延数	85,418人	紹介率	55.4%
入院患者延数	65,407人	逆紹介率	90.0%
新入院患者数	4,348人	救急患者搬入件数	1,919件
退院患者数	4,353人	脳神経外科手術件数	232件
平均在院日数	12.7日	整形外科手術件数	1,726 件

愛

広報誌「愛」春号

vol.70
第172号

● 先の危険を考えて 要点をおさえて しっかり確認 (医療安全推進標語)
● 当院では 病気に関連して 起きる様々な問題について 医療ソーシャルワーカーが相談に応じています。相談は本館1階医療福祉相談課まで

● 敷地内禁煙施設

岡山旭東病院 季刊誌

愛

2019.4
春号
vol.70

特集

脳の検査では分からない疾患
～ 脳神経内科 神経筋疾患 ～



Model: 左から永井太士医師(脳神経内科)
柏原健一医師(脳神経内科)・白澤さん(メディカルクラーク)
4月1日より、神経内科は「脳神経内科」になりました。
今回は、永井医師による神経筋疾患について特集しました。

Photographer: Yosuke Noritsugu

キラリ☆元気さん

事務部 医療秘書課 メディカルクラーク
山下 由佳

そこが知りたい

MRI 装置をリニューアル

知っ得情報

軽症者の特例について

経営理念
一、安心して、生命をゆだねられる病院
一、快適な、人間味のある温かい医療と療養環境を備えた病院
一、他の医療機関・福祉施設と共に良い医療を支える病院
一、職員ひとりひとりが幸せで、やりがいのある病院

ライフサプリ

膝の痛い人へ

きょうとう連携のわ

おかやま内科 糖尿病・健康長寿クリニック

キョクトウニュース

公益財団法人に変更しました

発行／公益財団法人操風会 岡山旭東病院
企画・編集／岡山旭東病院 広報委員会

特集

「脳の検査では分からない疾患」

～脳神経内科 神経筋疾患～

「神経内科」から「脳神経内科」に名称が変更しています。

脳神経内科が専門とする病気の中に「神経筋疾患」という疾患グループがあります。

「手足が動かしにくくなった」「力が入らない」、そんな症状からは真っ先に脳に病気があるのでは?と心配します。しかし、脳の検査 (MRIやCT検査など) を受けても、「異常ありません。年齢のことを考えたらむしろ脳はきれいなぐらいですよ」と言われることがあるかもしれません。”脳は大丈夫”と言われて、安心することで症状が気にならなくなるようであれば良いのですが、症状が続いたり悪化するような時は、「脳ではない部分」の異常が原因かもしれません。

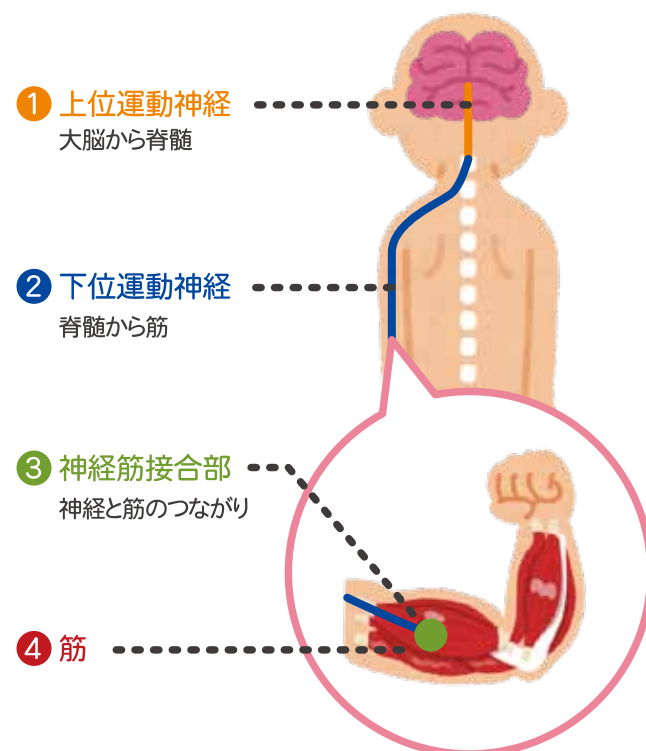


- ① 神経診察
- ② 神経伝導検査
- ③ 針筋電図検査

神経筋疾患とは

例えば「肘を曲げる」という運動をするには、右図の通り①上位運動神経→②下位運動神経→③神経筋接合部→④筋という経路の全てが正常に機能する必要があります。

神経筋疾患に分類される病気は、②、③、④のいずれかの部分の異常で起こります。病気が神経筋疾患の場合、脳の検査だけでは正確に診断できない場合があります。



検査

神経筋疾患の診断には、「神経診察」から得られる詳細な情報が重要です。神経診察に加えて、さらに診断を確かなものとするために、神経伝導検査や針筋電図検査といった特殊な検査もおこないます。

今回提示した「神経筋疾患」に分類される病気は決して珍しいものではありませんが、診断には専門的な診察や検査が必要であり、正しく診断するには専門医による診察が必須です。「手足に力が入らない」、「筋がやせてきた」などの症状があれば、脳神経内科にご相談ください。

神経診察で確認することの一例



意識がはっきりしているか



視力や聴力



関節や筋肉に問題がないか



起立、歩行ができるか

神経伝導検査

検査方法

対象の神経に検査用の電流を流し、その刺激に対する神経や筋の反応を調べる

分かること

障害の部位や質

身体への負担

電気刺激では検査中に多少の不快感を伴う場合があるが、神経や筋を傷めてしまうことはなく、安全な検査

針筋電図検査

検査方法

筋に針を刺して得られる電氣的活動を調べる

分かること

障害の部位、病気の進行状態や拡がり具合

身体への負担

採血に使われるような針と比べて細い針を使用し、血管を避けて刺入するため出血はほとんどない



事務部 医療秘書課
メディカルクラーク

やました ゆか
山下 由佳

6月は特定医療費（指定難病）受給者証更新時期です。みなさんと医師の負担を取り除けるよう努めています。

Q 主な業務を教えてください

A 当院のメディカルクラーク（医師事務作業補助者）は、大きく外来業務・病棟業務・書類作成業務に分かれており、私は、書類作成をおこなっています。医療費助成などの申請で必要な診断書の下書きをおこない、医師に作成依頼をしています。更新時期には約780件の診断書の作成がありますが、1つ1つ丁寧に仕上げています。



Q 心がけていることはなんですか

A 特定医療費（指定難病）受給者証申請の時期になると、毎年更新している方の診察予約を事前に確認して、早めの対応をおこなっています。医師がなるべく簡潔に確認できるよう、日々知識を取り入れてサポートに努め、依頼を受けてからできるだけ早期にお渡しできるよう、心がけています。

Q 診断書の依頼方法

A いつまでに、どのような内容の診断書が必要かのご要望をお伝えください。少しでも患者さんの負担を軽減できるよう、医師に患者さんの思いをしっかりと伝達しながら作成をおこないます。

Q 医療保険の診断書はどこにありますか

A 各保険会社所定の書類がありますので、加入している保険会社から取り寄せて、当院の窓口へご持参をお願いします。

そこが知りたい

MRI装置をリニューアル

今回、MRI装置を2台更新しました。当院では、現在4台のMRI装置が稼働しており、そのうちの3台が鮮明な画像検査が可能な3.0T（テスラ）MRI装置となりました。また、装置だけでなく検査室内、待合もすべて一新しています。

以前の装置と比較すると、より短い時間で高画質の撮影が可能になりました。すべての撮影ではありませんが、MRIの弱点である「音」を小さくできるようになり、患者さんへの心身の負担が低減されました。

MRI 装置とは？

MRI装置は、放射線を使用せず、強い磁石と電磁波により、体内の状態の断面像を撮影することができます。脳・神経・運動器疾患を主に診ている当院では、脳や脳血管はもちろん、頸や腰などの脊髄、膝や肩などの四肢関節を多く撮影しています。



3.0TMRI



1.5TMRI

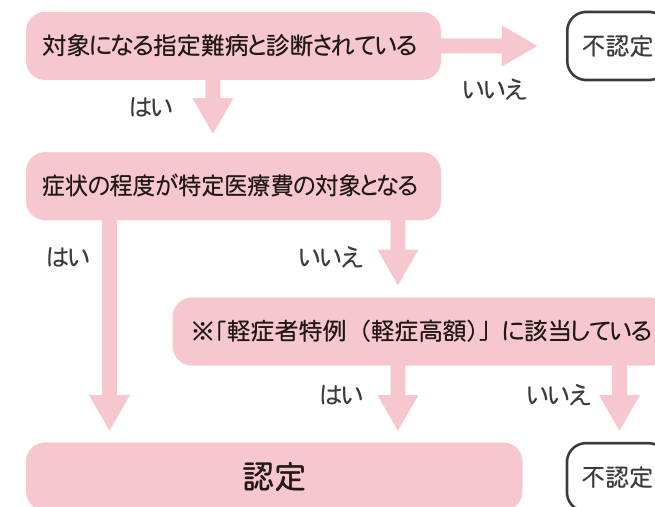
知っ得情報

指定難病の方へ 軽症者特例を知っていますか？

指定難病の方には、医療費負担軽減の制度（特定医療費）があります。しかし、症状が対象となる程度（重症度分類）でない場合、認定になりません。

軽症者特例は、軽症な方でも、右の項目に該当するような高額な医療の継続が必要な方の医療費負担軽減ができます。該当の方は申請をおこないましょう。

対象者



※申請日の属する月以前の12ヶ月の間に、指定難病に関する月ごとの医療費総額（10割）が33,330円を超える月が3回以上ある方。（1ヶ月の医療費総額が1割負担の場合、約3,300円、3割負担の場合、約10,000円が目安です。）

膝の痛い人へ

膝関節痛の自覚症状はある人は、100人中15～20人といわれています。さらに60歳以上の3分の1以上の方が、変形性膝関節症を発症するとされています。ひとたび膝痛が生じると、症状によっては不便・制限が生じ、日常生活を大きく左右します。そのため、原因を迅速・的確に診断し、それにあった治療をおこなうことが重要になります。

膝痛の代表的な疾患

変形性膝関節症

もっとも多い慢性膝疾患で、いわゆる「膝の老化」のこと。

診察

X線撮影
(ローゼンバーク撮影)

手術方法

人工関節置換術
高位脛骨骨切り術

特発性膝骨壊死

膝関節内の骨の一部が壊死する疾患。早期であれば自然治癒することもある。

診察

MRI撮影

手術方法

人工関節置換術
高位脛骨骨切り術

合併症について

変形性膝関節症の方は、内側半月板損傷を合併していることがあります。比較的簡単にできる関節鏡手術で治療をおこなうと、症状が改善することがあります。

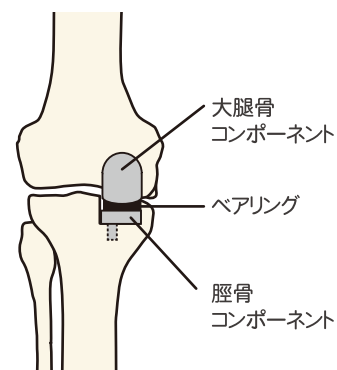


変形性膝関節症の方の多くはO脚に変形しています。

代表的な治療方法

UKA (人工単顆膝関節置換術)

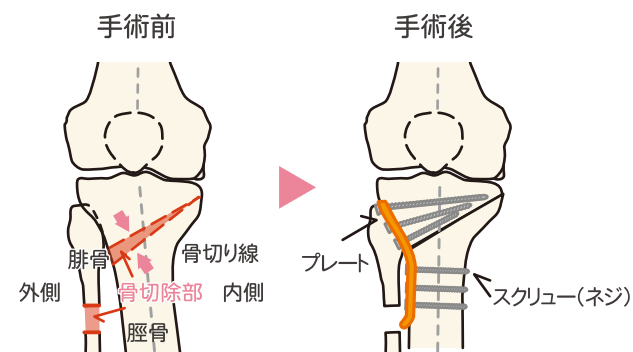
人工膝関節にも種類があります。変形性膝関節症は、膝の内側に生じることが多く、その内側を金属に置換するのがUKAです。通常の人工膝関節よりも小さいため、低侵襲で回復が早いのが特徴です。



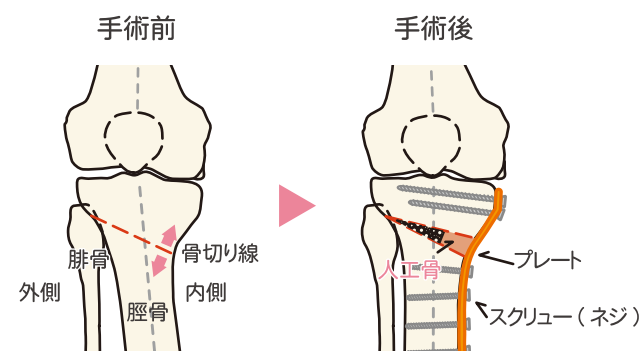
HTO (高位脛骨骨切り術)

脛骨を切ってO脚を矯正してX脚にし、痛みを取る方法です。手術後もスポーツ、重労働が可能となります。

Closed HTO



Open HTO



施設の特徴

当院は開院してから70年、岡山市中区の相生橋の東側、中納言町で診療しています。2018年5月、新しい建物の完成を機にクリニックの名称を「中納言クリニック」から『おかやま内科 糖尿病・健康長寿クリニック』に変更いたしました。

院長(小川大輔)は糖尿病専門医、名誉院長(小川紀雄)は神経内科専門医に認定されています。糖尿病については糖尿病の精密検査、合併症の管理、インスリン治療まで幅広く対応しています。またパーキンソン病や認知症などの神経内科疾患については岡山旭東病院をはじめとする専門医療機関と連携を取りながら診療しています。さらに通院が困難な患者さまには訪問診療も行っています。

これからも患者さまの健康を第一に考え、信頼できる医療機関として最善の努力をまいります。今後ともご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。



管理栄養士における糖尿病患者さんへの食事指導・栄養相談もおこなっています。

診療科目 糖尿病内科・神経内科・腎臓内科・老年内科・内科

診療時間 午前 9:00～12:00
午後 16:00～19:00

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	△	○	○
午後	○	○	○	△	○	△

休診 木曜 / 土曜午後 / 日曜 / 祝日

〒703-8292 岡山市中区中納言町4-31

☎ 086-272-1439 Fax: 086-272-1454

<http://okayama-naika.com>



◆公共交通機関をご利用の場合

岡山駅より 両備バス 岡山西大寺線(天満屋経由) 西大寺バスセンター行き「古京」を下車 徒歩3分